

とうきょう すくわくプログラム 活動報告書

園名	社会福祉法人村山苑 ひよし保育園
活動日時	2026年4月、5/21、6/4
クラス	くすのき
年間テーマ	影・光

1.活動のテーマ

〈テーマ〉

影絵

〈テーマの設定理由（子どもの姿）〉

3歳児クラスの頃より、影や光に興味を持っている。散歩に行った際、カーポートで出来た色付きの影や、テラスに置いたタライに溜めた水の反射、色水遊びで作ったマイジュースに太陽の光が当たって出来た反射などを見つけて喜ぶ子どもたちの姿を見て昨年設定したが、大人が思うように子どもたちの興味を繋げることができなかったので、再度設定した。

2.活動スケジュール

2026、4月中の散歩時、外遊び中に影踏みをしたり地面に影を映して遊んでみる。
5/21 食育活動でプロジェクターを使った後、プロジェクターで遊んでみる。
6/4 かかしシャドープロジェクトさんに来ていただき影絵シアターを観る。

3.活動の為に準備した素材や道具、環境の設定

準備した素材、道具：プロジェクター
環境の設定：

- ・食育で使用したプロジェクターをすぐには片付けないでそのままにしておき、子どもたちがどうするかを見守る。
- ・観劇の際、事前に舞台裏を見せていただけるかを理由を話し相談

4.探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・食育活動で使ったプロジェクターをすぐに片付けずにそのままにしておき、子どもたちがどうするかを見守った。
- ・子どもたちが片付けていないことに気づき、手をかざしたりし始めたのを暫く見守り、光を見ないことを約束し自由に試して良いことにした。
- ・プロジェクターで遊んだ後、振り返りの時間を持った。
- ・観劇の前に、子どもたちとなぜ影絵を見せてもらえるようお願いしたのかを再度話し合いを持った。
- ・期待を持ち、影絵シアターを観る。

〈活動の中の子どもの姿や声、子ども同士や保育者との関わり・写真〉



自分の体を使って、色々なものを持ってきてプロジェクターに映してあそんでみる。

「ナンカ ボヤボヤシテル」と映り方が気になる

自分たちで影絵をしたいことを伝え、やり方、作り方、材料など教えてもらった。

5.活動振り返り 〈振り返りによって得た大人の気づき〉

昨年から興味は持っていたが、拡げてあげることが出来なかった影だが、影絵シアターを観せてもらえる劇団があることを知り、子どもたちから本物が見たい、自分たちでもやってみたいと思えるような活動に持っていくことができた。事前に準備はしておくが、子どもたちからやってみたいを引き出すことでやる気が全く違うので、今後も子どもたちの行動などを予想して準備をしていく